

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2017-531336

(P2017-531336A)

(43) 公表日 平成29年10月19日 (2017. 10. 19)

(51) Int. Cl.		F I			テーマコード (参考)
HO 4W	4/06	(2009. 01)	HO 4W	4/06	5 K 0 6 7
HO 4M	3/56	(2006. 01)	HO 4M	3/56	Z 5 K 1 2 7
HO 4M	1/00	(2006. 01)	HO 4M	1/00	R 5 K 2 0 1

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 23 頁)

(21) 出願番号	特願2016-575775 (P2016-575775)	(71) 出願人	509024525
(86) (22) 出願日	平成26年10月29日 (2014. 10. 29)		ゼットティーイー コーポレーション
(85) 翻訳文提出日	平成29年2月14日 (2017. 2. 14)		ZTE CORPORATION
(86) 国際出願番号	PCT/CN2014/089832		中華人民共和国, 518057, グアンドン
(87) 国際公開番号	W02016/000367		ン プロヴィンス, シェンツェン シティ
(87) 国際公開日	平成28年1月7日 (2016. 1. 7)		, ナンシャ ン ディストリクト, ハイテク
(31) 優先権主張番号	201410307291.9		インダストリアルパーク, ケジ ロード
(32) 優先日	平成26年6月30日 (2014. 6. 30)		サウス, ゼットティーイー プラザ
(33) 優先権主張国	中国 (CN)		ZTE Plaza, Keji Road
			South, Hi-Tech Indu
			strial Park, Nanshan
			District, Shenzhen
			City, Guangdong Prov
			ince 518057, P. R. C
			hina

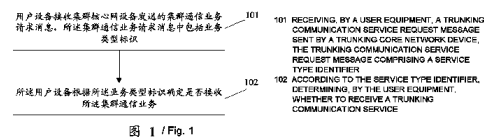
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 トランキング通信サービス処理方法、コアネットワーク装置、及びUE、記憶媒体

(57) 【要約】

本発明はトランキング通信サービス処理方法を開示する。前記方法は、ユーザ装置 (UE) がトランキングコアネットワーク装置の送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにサービスタイプ識別子が含まれるステップ (101) と、前記UEが前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定するステップ (102) と、を含む。同時に、本発明は他のトランキング通信サービス処理方法、コアネットワーク装置、及びUE、記憶媒体を更に開示する。

【選択図】 図 1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ユーザ装置はトランキングコアネットワーク装置の送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにサービスタイプ識別子が含まれることと、

前記ユーザ装置は前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することと、を含むトランキング通信サービス処理方法。

【請求項 2】

前記トランキング通信サービス要求メッセージは、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージである請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子であり、

対応的に、前記ユーザ装置が前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することは、

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記非コールサービスを受信することを含む請求項1又は2に記載の方法。

【請求項 4】

前記サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子であり、

対応的に、前記ユーザ装置が前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することは、

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して、新たなコールサービスを拒否すること、又は、

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを終了して、新たなコールサービスをアクセスすること、又は、

前記ユーザ装置は表示する提示メッセージに基づいて、行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択すること、を含む請求項1又は2に記載の方法。

【請求項 5】

前記トランキング通信サービス要求メッセージには新たなコールサービスに対応する優先度を更に含み、

対応的に、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否する前に、前記方法は、

前記ユーザ装置は、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも高いことを確定することを更に含み、

又は、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスする前に、前記方法は、

前記ユーザ装置は、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも低いことを確定することを更に含む請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

前記コールサービスはグループコールサービス、インディビジュアルコールサービスのうちの1種である請求項4又は5に記載の方法。

【請求項 7】

トランキングコアネットワーク装置の送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにサービスタイプ識別子が含まれるように設定される第1受信モジュールと、

10

20

30

40

50

前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定するように設定される確定モジュールと、を含むユーザ装置。

【請求項 8】

前記トランキング通信サービス要求メッセージは、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージである請求項7に記載のユーザ装置。

【請求項 9】

前記サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子であり、対応的に、前記確定モジュールは、行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記非コールサービスを受信するように設定される請求項8に記載のユーザ装置。

【請求項 10】

前記サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子であり、対応的に、前記確定モジュールは、行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記新たなコールサービスを拒否するように設定され、又は、行っている現在のグループコールサービスを終了して、前記新たなコールサービスをアクセスするように設定され、又は、

提示メッセージを表示するように設定され、前記提示メッセージは、行っている現在のグループコールサービスを維持して前記新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択するようにユーザに提示することに用いられる請求項8に記載のユーザ装置。

【請求項 11】

前記トランキング通信サービス要求メッセージには、新たなコールサービスに対応する優先度を更に含み、

対応的に、前記ユーザ装置は比較モジュールを更に含み、

前記比較モジュールは、前記確定モジュールが行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否する前に、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも高いことを確定するように設定され、又は、

前記確定モジュールが行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスする前に、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも低いことを確定するように設定される請求項10に記載のユーザ装置。

【請求項 12】

前記コールサービスはグループコールサービス、インディビジュアルコールサービスのうちの1種である請求項10又は11に記載のユーザ装置。

【請求項 13】

トランキングコアネットワーク装置は、他のユーザ装置の送信した、サービスタイプ識別子を含む他のトランキング通信サービス要求メッセージを受信することと、

前記トランキングコアネットワーク装置は、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信することと、を含み、前記サービスタイプ識別子は、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかをユーザ装置に確定させるためのものであるトランキング通信サービス処理方法。

【請求項 14】

前記トランキングコアネットワーク装置が、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信することは、

前記トランキングコアネットワーク装置は、受信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に転送すること、

又は、前記トランキングコアネットワーク装置は、前記トランキング通信サービス要求メッセージを解析してサービス識別子を取得し、サービス識別子に対応のページングメッ

10

20

30

40

50

セージに追加し、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージを生成し、生成したサービスタイプ識別子を含むページングメッセージをユーザ装置に送信することを含む請求項13に記載の方法。

【請求項15】

他のユーザ装置の送信した、サービスタイプ識別子を含む他のトランキング通信サービス要求メッセージを受信するように設定される第2受信モジュールと、

サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信するように設定される送信モジュールと、を含み、前記サービスタイプ識別子は、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかをユーザ装置に確定させるためのものであるトランキングコアネットワーク装置。

10

【請求項16】

前記送信モジュールは、受信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に転送するように設定され、

又は、

前記トランキングコアネットワーク装置は、前記トランキング通信サービス要求メッセージを解析してサービス識別子を取得し、サービス識別子に対応のページングメッセージに追加し、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージを生成し、生成したサービスタイプ識別子を含むページングメッセージをユーザ装置に送信するように設定される生成モジュールを含む請求項15に記載の装置。

【請求項17】

20

コンピュータ実行可能な指令が記憶され、前記コンピュータ実行可能な指令は請求項1～6のいずれか一項に記載のトランキング通信サービス処理方法を実行するためのものであり、

又は、前記コンピュータ実行可能な指令は請求項13又は14に記載のトランキング通信サービス処理方法を実行するためのものであるコンピュータ記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は移動通信技術に関し、特にトランキング通信サービス処理方法、コアネットワーク装置、及びユーザ装置（UE、User Equipment）、記憶媒体に関する。

30

【背景技術】

【0002】

トランキング通信サービスは、チャネル共有と動的割当等の技術特徴を有するトランキング通信システムからなるトランキング通信共通ネットワークを利用して、複数の部門、機関等のグループユーザに提供した専用指揮スケジューリング等のトランキング通信サービスを指す。通信ネットワークが発展を続けるのに伴って、トランキング通信システムは益々豊富なトランキング通信サービスを提供する。現在、通常のトランキング通信サービスは、例えばプッシュ・トゥ・トーク（Push To Talk、PTT）のグループコールサービスであるコール類サービスと、例えばショートメール、ピクチャー、位置決め、リモートオフ、リモートオン、PTT情報更新等のサービスである非コール類サービスとの2種類を有する。

40

【0003】

トランキング通信サービスにおいて、主動的にトランキング通信サービス要求を開始するユーザ装置は発言権を有し、発言権ユーザ装置に属し、トランキング通信サービス要求を受信する他のユーザ装置は非発言権ユーザ装置に属する。具体的に、発言権ユーザ装置は、アップリンク制御チャネルによりトランキング通信サービス要求メッセージをトランキングコアネットワーク装置に送信し、トランキングコアネットワーク装置は、該トランキング通信サービス要求メッセージを解析し、該トランキング通信サービス要求メッセージに含まれる内容（例えばコールタイプ、コール属性等）に基づいてサービスタイプとグループ識別子を確定し、トランキングコアネットワーク装置は、グループ識別子に基づい

50

てページングメッセージを生成して基地局に送信し、基地局はページングチャネルによりページングメッセージを非発言権ユーザ装置に送信し、非発言権ユーザ装置はページングメッセージを受信した後に、前記ページングメッセージを解析して、グループ識別子にマッチングし、マッチングが成功する場合ページング応答を返信し、基地局はグループコールにダウンリンク共有チャネルリソースを割り当て、ダウンリンク共有チャネルを確立してダウンリンクデータを伝送し、制御チャネルにより共有チャネルリソース情報をグループユーザに送信し、非発言権ユーザは制御チャネルメッセージを受信した後に、ダウンリンク共有チャネルにおいてデータを受信してトランキング通信サービスを行い始める。

【0004】

一方で、トランキング通信におけるグループコールサービスにおいて、既にトランキングコアネットワーク装置と接続を確立したユーザ装置、例えばグループコール発言権ユーザ装置に対して、他のユーザ装置が該ユーザ装置に他のトランキング通信サービスを開始する場合、トランキングコアネットワーク装置は他のユーザ装置が送信したトランキング通信サービス要求メッセージを解析して、該トランキング通信サービスのタイプを確定し、該トランキング通信サービスがコール類サービスであれば、現在のコールサービスを止めて新たなコール類サービスにアクセスするように該ユーザ装置を制御し、又は現在のコールサービスを維持して新たなコール類サービスを拒否するように該ユーザ装置を制御し、該トランキング通信サービスが非コール類サービスであれば、現在のコールサービスを維持して該非コール類サービスを受信するように該ユーザ装置を制御する。しかし、トランキングコアネットワーク装置と接続を確立していないユーザ装置、例えばグループコール非発言権ユーザ装置に対して、該ユーザ装置はトランキングコアネットワーク装置と直接に接続を確立していないため、トランキングコアネットワーク装置は該ユーザ装置が現在にグループコールを受話しているかどうかを確定できなく、これによりトランキングコアネットワーク装置は新たなトランキング通信サービスをアクセスするか、それとも拒否するかのように該ユーザ装置を制御することができない。

【0005】

もう一方で、発言権ユーザ装置がトランキングコアネットワーク装置に送信したトランキング通信サービス要求メッセージはコール類サービスであるか、それとも非コール類サービスであるかにかかわらず、トランキングコアネットワーク装置はトランキング通信サービス要求メッセージを受信した後、いずれもグループ識別子を含むページングメッセージを基地局に送信し、基地局により非発言権ユーザ装置に送信し、非発言権ユーザ装置はページングメッセージを受信した後、受信したのがコール類サービスであるか、それとも非コール類サービスであるかを分らない。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0006】

従来技術のトランキング通信サービスに対するトランキングコアネットワークにある不備を解決するために、本発明の実施例はトランキング通信サービス処理方法、コアネットワーク装置、及びUE、記憶媒体を提供することが望ましい。

【課題を解決するための手段】

【0007】

本発明の実施例の技術的手段は以下のように実現される。

【0008】

第1方面で、本発明の実施例はトランキング通信サービス処理方法を提供し、前記方法は、

ユーザ装置はトランキングコアネットワーク装置の送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにサービスタイプ識別子が含まれることと、

前記ユーザ装置は前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することと、を含む。

【0009】

本発明の1つの実施例において、前記トランキング通信サービス要求メッセージはサービスタイプ識別子を含むページングメッセージである。

【0010】

本発明の1つの実施例において、前記サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子であり、

対応的に、前記ユーザ装置が前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することは、

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記非コールサービスを受信することを含む。

10

【0011】

本発明の1つの実施例において、前記サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子であり、

対応的に、前記ユーザ装置が前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することは、

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して、新たなコールサービスを拒否すること、又は、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを終了して、新たなコールサービスをアクセスすること、又は、前記ユーザ装置は表示する提示メッセージに基づいて、行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択すること、を含む。

20

【0012】

本発明の1つの実施例において、前記トランキング通信サービス要求メッセージは新たなコールサービスに対応する優先度を更に含み、

対応的に、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否する前に、前記方法は、

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも高いことを確定することを更に含み、

又は、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスする前に、前記方法は、

30

前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも低いことを確定することを更に含む。

【0013】

本発明の1つの実施例において、前記コールサービスはグループコールサービス、インディビジュアルコールサービスのうちの1種である。

【0014】

第2方面で、本発明の実施例はユーザ装置を更に提供し、前記ユーザ装置は、

トランキングコアネットワーク装置の送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにサービスタイプ識別子が含まれるように設定される第1受信モジュールと、

40

前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定するように設定される確定モジュールと、を含む。

【0015】

本発明の1つの実施例において、前記トランキング通信サービス要求メッセージはサービスタイプ識別子を含むページングメッセージである。

【0016】

本発明の1つの実施例において、前記サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子であり、

50

対応的に、前記確定モジュールは、行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記非コールサービスを受信するように設定される。

【0017】

本発明の1つの実施例において、前記サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子であり、

対応的に、前記確定モジュールは、行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記新たなコールサービスを拒否するように設定され、又は、行っている現在のグループコールサービスを終了して、前記新たなコールサービスをアクセスするように設定され、又は、提示メッセージを表示するように設定され、前記提示メッセージは、行っている現在のグループコールサービスを維持して前記新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択するようにユーザに提示することに用いられる。

10

【0018】

本発明の1つの実施例において、前記ランキング通信サービス要求メッセージは新たなコールサービスに対応する優先度を更に含み、

対応的に、前記ユーザ装置は比較モジュールを更に含み、

前記比較モジュールは、前記確定モジュールが行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否する前に、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも高いことを確定するように設定され、

20

又は、前記確定モジュールは行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスする前に、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも低いことを確定するように設定される。

【0019】

本発明の1つの実施例において、前記コールサービスはグループコールサービス、インディビジュアルコールサービスのうちの1種である。

【0020】

30

第3方面で、本発明の実施例はランキング通信サービス処理方法を更に提供し、前記方法は、

ランキングコアネットワーク装置は他のユーザ装置の送信した、サービスタイプ識別子を含む他のランキング通信サービス要求メッセージを受信することと、

前記ランキングコアネットワーク装置は、サービスタイプ識別子を含むランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信することと、を含み、前記サービスタイプ識別子は前記ランキング通信サービスを受信するかどうかをユーザ装置に確定させるためのものである。

【0021】

40

本発明の1つの実施例において、前記ランキングコアネットワーク装置が、サービスタイプ識別子を含むランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信することは、

前記ランキングコアネットワーク装置は受信した、サービスタイプ識別子を含むランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に転送すること、

又は、前記ランキングコアネットワーク装置は前記ランキング通信サービス要求メッセージを解析してサービス識別子を取得し、サービス識別子に対応のページングメッセージに追加し、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージを生成し、生成したサービスタイプ識別子を含むページングメッセージをユーザ装置に送信することを含む。

【0022】

第4方面で、本発明の実施例はランキングコアネットワーク装置を提供し、前記トラ

50

ンキングコアネットワーク装置は、

他のユーザ装置の送信した、サービスタイプ識別子を含む他のトランキング通信サービス要求メッセージを受信するように設定される第2受信モジュールと、

サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信するように設定される送信モジュールと、を含み、前記サービスタイプ識別子は前記トランキング通信サービスを受信するかどうかをユーザ装置に確定させるためのものである。

【0023】

本発明の1つの実施例において、前記送信モジュールは、受信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に転送するように設定され、

又は、

前記トランキングコアネットワーク装置は、前記トランキング通信サービス要求メッセージを解析してサービス識別子を取得し、サービス識別子に対応のページングメッセージに追加し、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージを生成し、生成したサービスタイプ識別子を含むページングメッセージをユーザ装置に送信するように設定される生成モジュールを含む。

【0024】

第5方面で、本発明の実施例はコンピュータ記憶媒体を更に提供し、前記コンピュータ記憶媒体にはコンピュータ実行可能な指令が記憶され、該コンピュータ実行可能な指令は上記第1方面の実施例によるトランキング通信サービス処理方法を実行するためのものであり、又は、

該コンピュータ実行可能な指令は上記第3方面の実施例によるトランキング通信サービス処理方法を実行するためのものである。

【発明の効果】

【0025】

本発明の実施例によるトランキング通信サービス処理方法、コアネットワーク装置、及びUE、記憶媒体では、ユーザ装置がトランキングコアネットワーク装置の送信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求を受信することにより、該ユーザ装置はサービスタイプ識別子に基づいて前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができる。このように、グループコールサービスにおけるトランキングコアネットワーク装置と接続を確立していない非発言権ユーザ装置は、自分でサービスタイプ識別子に基づいて新たなトランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができ、これにより従来技術におけるユーザ装置がトランキングコアネットワーク装置と接続を確立していないため、トランキングコアネットワーク装置が、新たなトランキング通信サービスをアクセスするか、それとも拒否するかのようにユーザ装置を制御することができない問題を解決する。

【0026】

また、本発明の実施例1では、ユーザ装置が受信したトランキング通信サービス要求にサービスタイプ識別子を追加することにより、非発言権ユーザ装置は自体の受信したトランキング通信サービスがどのタイプのサービスであるかを分けることができ、実際の状況により自分でトランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができ、従来技術における非発言権ユーザ装置がページングメッセージを受信した後、受信したのがコール類サービスであるか、それとも非コール類サービスであるかを分からない問題を解決する。

【図面の簡単な説明】

【0027】

【図1】図1は本発明の実施例1によるトランキング通信サービス処理方法の基本フロー模式図である。

【図2】図2は本発明の実施例1によるトランキング通信サービス処理方法の詳細フロー模

10

20

30

40

50

式図である。

【図3】図3は本発明の実施例1によるユーザ装置構成の構造模式図である。

【図4】図4は本発明の実施例2によるトランキング通信サービス処理方法のフロー模式図である。

【図5】図5は本発明の実施例2によるトランキングコアネットワーク装置構成の構造模式図である。

【発明を実施するための形態】

【0028】

実施例1

図1は本発明の実施例1によるトランキング通信サービス処理方法の基本フロー模式図であり、図1に示すように、該方法は下記ステップ101～102を含む。

【0029】

ステップ101、ユーザ装置はトランキングコアネットワーク装置が送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにはサービスタイプ識別子が含まれ、

前記ユーザ装置は現在のグループコールサービスを行っている端末装置であり、

なお、ここでのユーザ装置はトランキング通信サービスをサポートする各種の端末装置、例えばノートパソコン、Iphone等の携帯電話、Ipad等のタブレットPC等を含む携帯インテリジェント端末装置であってもよく、パソコン等を含む据置端末装置であってもよい。

【0030】

具体的に、ここでのユーザ装置は現在のグループコールサービスを行っている端末装置であり、非発言権ユーザ装置であってもよく、発言権ユーザ装置であってもよい。

【0031】

現在にグループコールサービスを確立する際に、発言権ユーザ装置とトランキングコアネットワーク装置は接続を確立し、発言権ユーザ装置は現在のグループコールサービス要求メッセージをトランキングコアネットワーク装置に送信し、トランキングコアネットワーク装置は該現在のグループコールサービス要求メッセージを受信した後、ページングメッセージを基地局に送信し、基地局はページングチャネルによりページングメッセージを非発言権ユーザ装置に送信して、ダウンリンク共有チャネルリソースを確立し、これにより非発言権ユーザ装置は該ページングメッセージを受信し、ダウンリンク共有チャネルにおいてグループコールダウンリンクデータを受信して現在のグループコールサービスを行う。

【0032】

他のユーザ装置は現在のグループコールサービスを行っているユーザ装置に他のトランキング通信サービス要求メッセージを開始する時、トランキングコアネットワーク装置は該トランキング通信サービス要求メッセージを受信した後、該トランキング通信サービス要求メッセージを解析して該トランキング通信サービスに対応するサービス識別子を取得して、サービス識別子に対応するサービスタイプに基づいてページングメッセージにサービスタイプ識別子を追加し、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージを取得し、又はサービス識別子に対応するサービスタイプに基づいてサービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージを生成して、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージを基地局に送信し、基地局は、該他のユーザ装置が他のトランキング通信サービス要求メッセージを開始することにより確立した第2ダウンリンク共有チャネルにより、トランキング通信サービス要求メッセージを現在のグループコールサービスを行っているユーザ装置に送信し、ここで、前記他のユーザ装置は現在のグループコールサービスを行っているユーザ装置以外のいずれか1つのユーザ装置であってもよい。

【0033】

なお、本発明の実施例におけるサービスタイプ識別子は、既存のページングメッセージに1つのフィールドを新規に追加して、該トランキング通信サービスのタイプを区別する

10

20

30

40

50

ものであってもよく、例えば、該トランキング通信サービスはコール類サービスであれば、該フィールドに1つの特定識別子、例えば0を追加して、該トランキング通信サービスがコール類サービスであることを表し、該トランキング通信サービスが非コール類サービスであれば、該フィールドに他の特定識別子、例えば1を追加して、該トランキング通信サービスが非コール類サービスであることを表す。

フィールドの識別符号について、上記0と1は例示説明のためのものであり、実際に適用において、他の符号、例えば英字等を採用してもよく、ここで具体的に限定しない。また、フィールドのデータパケットでの位置については、実際の状況に基づいて設定することができ、例えば、データパケットのヘッダに位置してもよくデータパケットのエンドに位置してもよく、ここで具体的に限定しない。

10

【0034】

ステップ102、前記ユーザ装置は前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定する。

【0035】

具体的に、トランキング通信サービスはコール類サービスと非コール類サービスを含み、コール類サービスはグループコール又はインディビジュアルコールを含み、トランキング通信技術に対して、同一の時間内で、現在のグループコールサービスを行っているユーザ装置は他のコール類サービスを行うことができなく、例えば、ユーザ装置は同時に2つのビデオグループコールを受話することができなく、それでは、該ユーザ装置に対する他のコール要求が更に着信すれば、該コール要求を受信するか、それとも該コール要求を拒否するかのポリシーを行う必要がある。従って、まず他のユーザ装置が該ユーザ装置に開始したトランキング通信サービス要求が具体的にどのタイプのサービスであるかを確定する必要がある、本発明の実施例では、トランキング通信サービス要求にサービスタイプ識別子を含ませることによりこの問題を解決する。

20

【0036】

トランキング通信サービス要求メッセージに含まれるサービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子である場合、非コール類サービスと1つのコール類サービスは同時に行うことができるため、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して、前記非コールサービスを受信することができる。

【0037】

トランキング通信サービス要求メッセージに含まれる前記サービスタイプ識別子はグループコールサービスに対応するサービス識別子である場合、トランキング通信において2つのコール類サービスが同時に行うことができないため、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否することを選択してもよく、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスしてもよく、提示メッセージを表示して、行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択するようにユーザに提示してもよい。

30

【0038】

図2は本発明の実施例1によるトランキング通信サービス処理方法の詳細フロー模式図であり、図2に示すように、具体的に下記ステップ201~206を含む。

40

【0039】

ステップ201、ユーザ装置はトランキングコアネットワーク装置が送信したトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記トランキング通信サービス要求メッセージにはサービスタイプ識別子が含まれ、

ここで、前記ユーザ装置はグループコールサービスを行っている端末装置である。

【0040】

ステップ202、前記サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子である場合、前記ユーザ装置は前記グループコールサービスを維持して前記非コールサ

50

ービスを受信し、該処理フローを終了する。

【0041】

ステップ203、前記サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子である場合、前記ランキング通信サービス要求メッセージには前記コールサービスに対応する優先度を更に含み、

なお、グループコールサービスとインディビジュアルコールサービスとの優先度順位はランキングコアネットワーク装置が予め設定したものであり、例えば、1つのコールサービスを確立する度に、ランキングコアネットワーク装置はコールサービスの属性、例えば緊急度に基づいてそれに1つの優先度を設定し、

ここで、前記グループコールサービスとコールサービスは異なるグループコールサービスを区別することのみに用いられ、前記グループコールサービスは行っている現在のグループコールサービスを表し、コールサービスは新たなグループコールサービスを表す。

【0042】

ステップ204、前記ユーザ装置はグループコールサービスに対応する優先度と前記コールサービスに対応する優先度とを比較する。

【0043】

ステップ205、前記グループコールサービスの優先度が前記コールサービスの優先度よりも高いことを確定する場合、ユーザ装置は前記グループコールサービスを維持して前記コールサービスを拒否し、該処理フローを終了する。

【0044】

ステップ206、前記グループコールサービスの優先度が前記コールサービスの優先度よりも低いことを確定する場合、ユーザ装置は前記グループコールサービスを終了して前記コールサービスをアクセスする。

【0045】

本発明の実施例1では、ユーザ装置がランキングコアネットワーク装置の送信したランキング通信サービス要求を受信し、ランキング通信サービス要求にサービスタイプ識別子が含まれることにより、ユーザ装置は前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記ランキング通信サービスを受信するかどうかを確定する。このように、グループコールサービスにおけるランキングコアネットワーク装置と接続を確立していない非発言権ユーザ装置は、自分でサービスタイプ識別子に基づいて新たなランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができる。そして、発言権ユーザ装置に対して、本発明の実施例1に記載の方案を使用することもできる。

【0046】

また、本発明の実施例1では、ユーザ装置が受信したランキング通信サービス要求にサービスタイプ識別子を追加することにより、非発言権ユーザ装置は自体の受信したランキング通信サービスがどのタイプのサービスであるかを分かり、実際の状況により自分でランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができる。

【0047】

上記本発明の実施例1によるランキング通信サービス処理方法を実現するために、本発明の実施例1はユーザ装置を更に提供し、その技術原理及びもたらした技術効果は上記本発明の実施例1によるランキング通信サービス処理方法と類似するため、ここで繰り返して説明しない。以下、本発明の実施例1によるユーザ装置の構成構造を詳しく説明する。

【0048】

図3は本発明の実施例1によるユーザ装置構成の構造模式図であり、図3に示すように、第1受信モジュール11と確定モジュール12を含み、

第1受信モジュール11は、ランキングコアネットワーク装置の送信したランキング通信サービス要求メッセージを受信し、前記ランキング通信サービス要求メッセージにサービスタイプ識別子が含まれるように設定され、

ここで、前記ユーザ装置は現在のグループコールサービスを行っている端末装置であり

10

20

30

40

50

、
確定モジュール12は、前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定するように設定される。

【0049】

更に、前記トランキング通信サービス要求メッセージはサービスタイプ識別子を含むページングメッセージである。

【0050】

更に、前記サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子であり、

、
対応的に、前記確定モジュール12は、前記グループコールサービスを維持して、前記非
コールサービスを受信するように設定される。

【0051】

更に、前記サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子であり、

対応的に、前記確定モジュール12は、行っている現在のグループコールサービスを維持して、新たなコールサービスを拒否するように設定され、又は、行っている現在のグループコールサービスを終了して、新たなコールサービスをアクセスするように設定され、又は、提示メッセージを表示するように設定され、前記提示メッセージは、行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択するようにユーザに提示することに用いられる。

【0052】

更に、前記トランキング通信サービス要求メッセージは新たなコールサービスに対応する優先度を更に含み、

対応的に、前記ユーザ装置は比較モジュール13を更に含み、比較モジュール13は、前記確定モジュール12が行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否する前に、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも高いことを確定するように設定され、

又は、比較モジュール13は、前記確定モジュール12が行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスする前に、行っている現在のグループコールサービスに対応する優先度と新たなコールサービスに対応する優先度とを比較して、行っている現在のグループコールサービスの優先度が新たなコールサービスの優先度よりも低いことを確定するように設定される。

【0053】

更に、前記コールサービスはグループコールサービスとインディビジュアルコールサービスを含む。

【0054】

実施例2

図4は本発明の実施例2によるトランキング通信サービス処理方法のフロー模式図であり、図4に示すように、具体的に下記ステップ301～303を含む。

【0055】

ステップ301、トランキングコアネットワーク装置は他のユーザ装置が送信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージを受信し、

なお、ここでの他のユーザ装置はグループコールサービスを行っているユーザ装置に他のグループコールサービスを開始するユーザ装置であり、該他のユーザ装置はグループコールサービスを行っているユーザ装置以外のいずれか1つのユーザ装置であってもよい。

【0056】

ステップ302、前記トランキングコアネットワーク装置は受信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に転送し、又は前記ト

10

20

30

40

50

ランキング通信サービス要求メッセージを解析してサービス識別子を取得し、サービス識別子に対応のページングメッセージに追加し、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージを生成し、生成したサービスタイプ識別子を含むページングメッセージをユーザ装置に送信する。

具体的に、前記ランキングコアネットワーク装置はページングメッセージにサービスタイプ識別子を追加する。前記サービスタイプは非コール類サービスタイプである場合、前記ランキングコアネットワーク装置は前記ページングメッセージに非コールサービスに対応するサービス識別子を追加し、前記サービスタイプはコールサービスに対応するサービスタイプである場合、前記ランキングコアネットワーク装置は前記ページングメッセージにコールサービスに対応するサービス識別子を追加する。

10

【0057】

ステップ303、前記ランキングコアネットワーク装置は、サービスタイプ識別子を含むランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に送信し、前記サービスタイプ識別子は前記ランキング通信サービスを受信するかどうかをユーザ装置に確定させるためのものであり、

ここで、前記ユーザ装置は現在のグループコールサービスを行っている端末装置である。

【0058】

具体的に、サービスタイプ識別子は非コールサービスに対応するサービス識別子である場合、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して前記非コールサービスを受信し、サービスタイプ識別子はコールサービスに対応するサービス識別子である場合、前記ユーザ装置は行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否することを選択してもよく、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスしてもよく、提示メッセージを表示して、行っている現在のグループコールサービスを維持して新たなコールサービスを拒否するか、行っている現在のグループコールサービスを終了して新たなコールサービスをアクセスするかを選択するようにユーザに提示してもよい。

20

【0059】

本発明の実施例2では、ランキングコアネットワーク装置が他のユーザ装置の送信した他のランキング通信サービス要求を受信し、前記他のランキング通信サービス要求にサービスタイプ識別子を追加し、サービスタイプ識別子を含むランキング通信サービス要求を取得して、サービスタイプ識別子を含むランキング通信サービス要求をユーザ装置に送信することにより、前記ユーザ装置は前記サービスタイプ識別子に基づいて、前記ランキング通信サービスを受信するかどうかを確定する。このように、グループコールサービスにおけるランキングコアネットワーク装置と接続を確立していない非発言権ユーザ装置は、自分でサービスタイプ識別子に基づいて新たなランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができる。そして、発言権ユーザ装置に対して、本発明の実施例2に記載の方案を使用することもできる。

30

【0060】

上記本発明の実施例2によるランキング通信サービス処理方法を実現するために、本発明の実施例2はランキングコアネットワーク装置を更に提供し、その技術原理及びもたらした技術効果は上記本発明の実施例2によるランキング通信サービス処理方法と類似するため、ここで繰り返して説明しない。以下、本発明の実施例2によるランキングコアネットワーク装置の構成構造を詳しく説明する。

40

【0061】

図5は本発明の実施例2によるランキングコアネットワーク装置構成の構造模式図であり、図5に示すように、第2受信モジュール21、送信モジュール22又は生成モジュール22を含み、

第2受信モジュール21は、他のユーザ装置の送信した、サービスタイプ識別子を含む他のランキング通信サービス要求を受信するように設定され、

50

送信モジュール22は、受信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求メッセージをユーザ装置に転送するように設定され、

又は、前記トランキングコアネットワーク装置は、前記トランキング通信サービス要求メッセージを解析してサービス識別子を取得し、サービス識別子に対応のページングメッセージに追加し、サービスタイプ識別子を含むページングメッセージを生成し、生成したサービスタイプ識別子を含むページングメッセージをユーザ装置に送信するように設定される生成モジュール22を含む。

【0062】

本発明の実施例によるユーザ装置における第1受信モジュール、確定モジュール及び比較モジュールは、いずれもユーザ装置におけるプロセッサにより実現されることができ、トランキングコアネットワーク装置における第2受信モジュール、送信モジュール又は生成モジュールは、いずれもトランキングコアネットワーク装置におけるプロセッサにより実現されることができ、もちろん、プロセッサが実現する機能も具体的な論理回路により実現されることができ、具体的な実施例の過程において、プロセッサは中央処理装置（CPU）、マイクロプロセッサ（MPU）、デジタルシグナルプロセッサ（DSP）又はフィールドプログラマブルゲートアレイ（FPGA）等であってもよく、前記通信端末は携帯電話、タブレットPC等の装置であってもよい。

【0063】

なお、本発明の実施例において、ソフトウェア機能モジュールの形式で上記トランキング通信サービス処理方法を実現して、独立の製品として販売し又は使用する場合、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体に記憶することもできる。このような理解に基づいて、本発明の実施例の技術的手段の本質又は従来技術に対する貢献の部分はソフトウェア製品の形式で体现してもよく、該コンピュータソフトウェア製品は1つの記憶媒体に記憶され、1つのコンピュータ装置（パソコン、サーバ、又はネットワーク装置等であってもよい）が本発明の各実施例に記載の方法の全部又は一部を実行するための若干の指令を含む。前記記憶媒体は、Uディスク、移動ハードディスク、読み出し専用メモリ（ROM、Read Only Memory）、ディスク又は光ディスク等の各種のプログラムコードを記憶可能な媒体を含む。このように、本発明の実施例はいずれの特定形式のハードウェアとソフトウェアの組み合わせに限定されたものではない。

【0064】

対応的に、本発明の実施例はコンピュータ記憶媒体を更に提供し、前記コンピュータ記憶媒体にはコンピュータ実行可能な指令が記憶され、該コンピュータ実行可能な指令は本発明の各実施例によるトランキング通信サービス処理方法を実行するためのものである。

【0065】

本発明による幾つかの実施例において、開示された方法と装置が他の方式で実現されることができ、理解すべきである。上記記載された装置の実施例は概略的なものであり、例えば、前記モジュールの区分はただ論理機能の区分であり、実際に実現する時に他の区分方式があってもよく、例えば、複数のユニット又はモジュールは組合せてもよく、又は他のシステムに集積されてもよく、又は幾つかの特徴は無視され、又は実行されなくてもよい。また、表示され又は検討された各組合せ部分同士の間通信接続は幾つかのインタフェース、装置又はユニットによる間接カップリング又は通信接続であってもよく、電氣的なもの、機械的なもの又は他の形式のものであってもよい。

【0066】

上記分離部品として説明したユニットは物理的に分離したものであってもよくでなくともよく、ユニットとして表示した部品は物理ユニットであってもよくでなくともよく、1つの場所に位置してもよく、複数のネットワークユニットに分布してもよく、実際の需要に応じてその中の一部又は全部のユニットを選択して本実施例方案の目的を実現してもよい。

【0067】

また、本発明の各実施例における各機能ユニットは、全部で1つの処理ユニットに集積

されたものであってもよく、各ユニットがそれぞれ1つのユニットとされたものであってもよく、2つ以上のユニットが1つのユニットに集積されたものであってもよく、上記集積されたユニットはハードウェアの形式で達成してもよく、ハードウェア及びソフトウェア機能ユニットの形式で達成してもよい。

【0068】

当業者が理解できるように、上記方法の実施例の全部又は一部のステップの実現は、プログラムによる関連ハードウェアへの命令により完成されてもよく、前記プログラムはコンピュータ読み取り可能な記憶媒体に記憶されてもよく、該プログラムの実行の時、上記方法の実施例を含むステップを実行し、前記記憶媒体は移動記憶装置、読み出し専用メモリ（ROM、Read-Only Memory）、ディスク又は光ディスク等の各種のプログラムコードを記憶可能な媒体を含む。

10

【0069】

又は、本発明の実施例はソフトウェア機能モジュールの形式で実現され且つ独立の製品として販売され又は使用される場合、コンピュータ読み取り可能な記憶媒体に記憶されることもできる。このような理解に基づいて、本発明の実施例の技術的手段の本質又は従来技術に対する貢献の部分はソフトウェア製品の形式で体现してもよく、該コンピュータソフトウェア製品は1つの記憶媒体に記憶され、1つのコンピュータ装置（パソコン、サーバ、又はネットワーク装置等であってもよい）が本発明の各実施例に記載の方法の全部又は一部を実行するための若干の指令を含む。前記記憶媒体は移動記憶装置、ROM、ディスク又は光ディスク等の各種のプログラムコードを記憶可能な媒体を含む。

20

【0070】

本発明は上記実施例を例とするが、これに限定されなく、当業者が理解できるように、前記各実施例に記載の技術的手段を修正し、又はその中の一部或いは全部の技術的特徴に対して等同置き換えを行ってもよく、これらの修正又は置き換えは、対応の技術的手段の本質が本発明の各実施例の技術的手段の範囲を逸脱することを起すものではない。

【0071】

上記は本発明の好ましい実施例だけであり、本発明の保護範囲を限定するためのものではない。

【産業上の利用可能性】

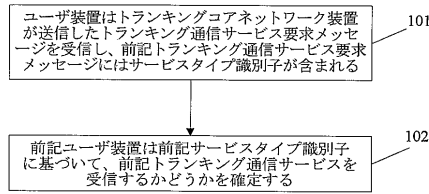
【0072】

本発明の実施例では、ユーザ装置がトランキングコアネットワーク装置の送信した、サービスタイプ識別子を含むトランキング通信サービス要求を受信することにより、該ユーザ装置はサービスタイプ識別子に基づいて前記トランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができる。このように、グループコールサービスにおけるトランキングコアネットワーク装置と接続を確立していない非発言権ユーザ装置は、自分でサービスタイプ識別子に基づいて新たなトランキング通信サービスを受信するかどうかを確定することができ、これにより従来技術におけるユーザ装置がトランキングコアネットワーク装置と接続を確立していないため、トランキングコアネットワーク装置が、新たなトランキング通信サービスをアクセスするか、それとも拒否するかのようにユーザ装置を制御することができない問題を解決する。

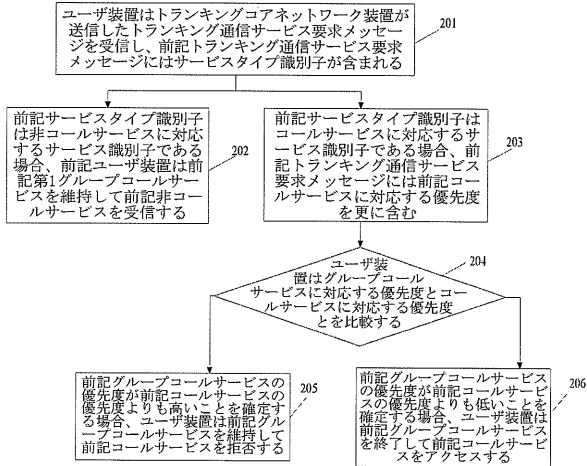
30

40

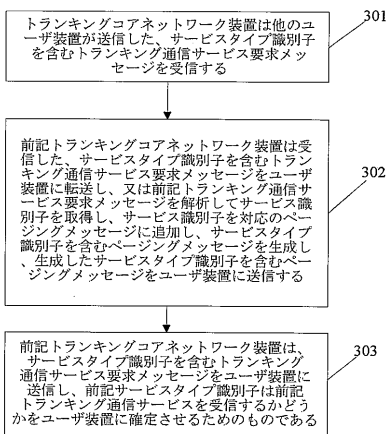
【図 1】



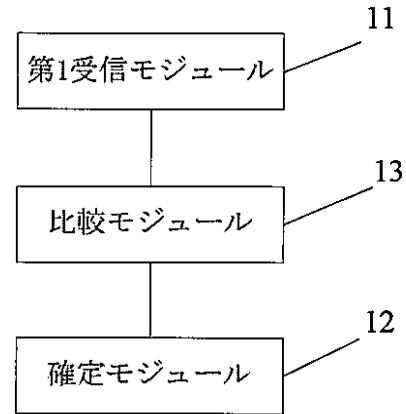
【図 2】



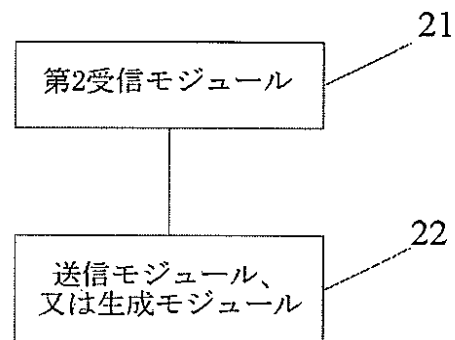
【図 4】



【図 3】



【図 5】



【 国 際 調 査 報 告 】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT		International application No. PCT/CN2014/089832
A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
H04W 76/00 (2009.01) i; H04W 4/10 (2009.01) i According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) H04W; H04Q; H04L		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) CNTXT, VEN, SIPOABS, WOTXT, 3GPP: service request, service, process, group, service, ID, identification, identifier?, type, PTT, push w to w talk, cluster w communication, trunking, trunked, communication, clustering, service w process+, H04W 76/005/CPC, H04W 4/10/CPC		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	CN 102035864 A (ALIBABA GROUP HOLDING LTD.), 27 April 2011 (27.04.2011), abstract, claims 1-11, description, paragraphs [0037]-[0049], and figures 2 and 3	1-17
A	CN 101400022 A (HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.), 01 April 2009 (01.04.2009), abstract, and description, page 7, line 6 to page 9, line 26 and page 11, line 19 to page 12, line 16	1-17
A	CN 101080041 A (ZTE CORP.), 28 November 2007 (28.11.2007), abstract, and claims 1-8	1-17
A	CN 102118682 A (ST-ERICSSON (BEIJING) CO., LTD.), 06 July 2011 (06.07.2011), the whole document	1-17
A	CN 101567842 A (HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.), 28 October 2009 (28.10.2009), the whole document	1-17
A	CN 101106743 A (HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.), 16 January 2008 (16.01.2008), the whole document	1-17
☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 19 March 2015 (19.03.2015)		Date of mailing of the international search report 07 April 2015 (07.04.2015)
Name and mailing address of the ISA/CN: State Intellectual Property Office of the P. R. China No. 6, Xitucheng Road, Jimenqiao Haidian District, Beijing 100088, China Facsimile No.: (86-10) 62019451		Authorized officer WU, Xinghua Telephone No.: (86-10) 62089556

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/CN2014/089832**C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT**

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	CN 102711054 A (DATANG MOBILE COMMUNICATIONS EQUIPMENT CO., LTD.), 03 October 2012 (03.10.2012), the whole document	1-17
A	CN 101022483 A (HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.), 22 August 2007 (22.08.2007), the whole document	1-17

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.

PCT/CN2014/089832

Patent Documents referred in the Report	Publication Date	Patent Family	Publication Date
CN 102035864 A	27 April 2011	HK 1154139 A1	06 December 2013
		CN 102035864 B	03 July 2013
		HK 1154139 A0	20 April 2012
CN 101400022 A	01 April 2009	CN 101400022 B	26 May 2010
		WO 2009043280 A1	09 April 2009
CN 101080041 A	28 November 2007	CN 100574474 C	23 December 2009
CN 102118682 A	06 July 2011	WO 2012094976 A1	19 July 2012
CN 101567842 A	28 October 2009	WO 2009129721 A1	29 October 2009
		CN 101567842 B	04 July 2012
CN 101106743 A	16 January 2008	CN 101106743 B	08 December 2010
CN 102711054 A	03 October 2012	None	
CN 101022483 A	22 August 2007	WO 2008116408 A1	02 October 2008
		EP 2150013 B1	28 August 2013
		US 8446847 B2	21 May 2013
		CN 101022483 B	20 April 2011
		EP 2150013 A4	28 July 2010
		US 2009190507 A1	30 July 2009
		EP 2150013 A1	03 February 2010

国际检索报告

国际申请号

PCT/CN2014/089832

A. 主题的分类		
H04W 76/00(2009.01)i; H04W 4/10(2009.01)i		
按照国际专利分类(IPC)或者同时按照国家分类和IPC两种分类		
B. 检索领域		
检索的最低限度文献(标明分类系统和分类号)		
H04W; H04Q; H04L		
包含在检索领域中的除最低限度文献以外的检索文献		
在国际检索时查阅的电子数据库(数据库的名称, 和使用的检索词(如使用))		
CNTXT, VEN, SIPOABS, WOTXT, 3GPP; 集群, 群, 组, 通信, 业务请求, 业务, 标识, 类型, 处理, group, service, ID, identification, identifier?, type, PTT, push w to w talk, cluster w communication, trunking, trunked, communication, clustering, service w process+, H04W76/005/CPC, H04W4/10/CPC		
C. 相关文件		
类型*	引用文件, 必要时, 指明相关段落	相关的权利要求
A	CN 102035864 A (阿里巴巴集团控股有限公司) 2011年 4月 27日 (2011-04-27) 摘要, 权利要求1-11, 说明书第[0037]-[0049]段, 图2, 图3	1-17
A	CN 101400022 A (华为技术有限公司) 2009年 4月 1日 (2009-04-01) 摘要, 说明书第7页第6行-第9页第26行, 第11页第19行-第12页第16行	1-17
A	CN 101080041 A (中兴通讯股份有限公司) 2007年 11月 28日 (2007-11-28) 摘要, 权利要求1-8	1-17
A	CN 102118682 A (意法 爱立信半导体北京有限公司) 2011年 7月 6日 (2011-07-06) 全文	1-17
A	CN 101567842 A (华为技术有限公司) 2009年 10月 28日 (2009-10-28) 全文	1-17
A	CN 101106743 A (华为技术有限公司) 2008年 1月 16日 (2008-01-16) 全文	1-17
☒ 其余文件在C栏的续页中列出。 ☒ 见同族专利附件。		
* 引用文件的具体类型: “A” 认为不特别相关的表示了现有技术一般状态的文件 “E” 在国际申请日的当天或之后公布的在先申请或专利 “L” 可能对优先权要求构成怀疑的文件, 或为确定另一篇引用文件的公布日而引用的或者因其特殊理由而引用的文件(如具体说明的) “O” 涉及口头公开、使用、展览或其他方式公开的文件 “P” 公布日先于国际申请日但迟于所要求的优先权日的文件 “T” 在申请日或优先权日之后公布, 与申请不相抵触, 但为了理解发明之理论或原理的在后文件 “X” 特别相关的文件, 单独考虑该文件, 认定要求保护的发明不是新颖的或不具有创造性 “Y” 特别相关的文件, 当该文件与另一篇或者多篇该类文件结合并且这种结合对于本领域技术人员为显而易见时, 要求保护的发明不具有创造性 “&” 同族专利的文件		
国际检索实际完成的日期		国际检索报告邮寄日期
2015年 3月 19日		2015年 4月 7日
ISA/CN的名称和邮寄地址		授权官员
中华人民共和国国家知识产权局(ISA/CN) 北京市海淀区蓟门桥西土城路6号 100088 中国		吴兴华
传真号 (86-10) 62019451		电话号码 (86-10) 62089556

表 PCT/ISA/210 (第2页) (2009年7月)

国际检索报告

国际申请号

PCT/CN2014/089832

C. 相关文件

类 型*	引用文件，必要时，指明相关段落	相关的权利要求
A	CN 102711054 A (大唐移动通信设备有限公司) 2012年 10月 3日 (2012 - 10 - 03) 全文	1-17
A	CN 101022483 A (华为技术有限公司) 2007年 8月 22日 (2007 - 08 - 22) 全文	1-17

国际检索报告
关于同族专利的信息

国际申请号

PCT/CN2014/089832

检索报告引用的专利文件			公布日 (年/月/日)	同族专利			公布日 (年/月/日)
CN	102035864	A	2011年 4月 27日	HK	1154139	A1	2013年 12月 6日
				CN	102035864	B	2013年 7月 3日
				HK	1154139	A0	2012年 4月 20日
CN	101400022	A	2009年 4月 1日	CN	101400022	B	2010年 5月 26日
				WO	2009043280	A1	2009年 4月 9日
CN	101080041	A	2007年 11月 28日	CN	100574474	C	2009年 12月 23日
CN	102118682	A	2011年 7月 6日	WO	2012094976	A1	2012年 7月 19日
CN	101567842	A	2009年 10月 28日	WO	2009129721	A1	2009年 10月 29日
				CN	101567842	B	2012年 7月 4日
CN	101106743	A	2008年 1月 16日	CN	101106743	B	2010年 12月 8日
CN	102711054	A	2012年 10月 3日	无			
CN	101022483	A	2007年 8月 22日	WO	2008116408	A1	2008年 10月 2日
				EP	2150013	B1	2013年 8月 28日
				US	8446847	B2	2013年 5月 21日
				CN	101022483	B	2011年 4月 20日
				EP	2150013	A4	2010年 7月 28日
				US	2009190507	A1	2009年 7月 30日
				EP	2150013	A1	2010年 2月 3日

表 PCT/ISA/210 (同族专利附件) (2009年7月)

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

(特許庁注：以下のものは登録商標)

1 . i P h o n e

2 . i P a d

(74)代理人 100091096

弁理士 平木 祐輔

(74)代理人 100102576

弁理士 渡辺 敏章

(74)代理人 100101063

弁理士 松丸 秀和

(74)代理人 100153903

弁理士 吉川 明

(72)発明者 リン, ヤン

中華人民共和国, 5 1 8 0 5 7, グアンドン プロヴィンス, シェンツェン シティ, ナンシャ
ン ディストリクト, ハイテク インダストリアルパーク, ケジ ロード サウス, ゼットティー
ー プラザ

F ターム(参考) 5K067 AA21 CC13 EE02 EE16

5K127 BA03 CB02 GB33 GB73 HA03 HA11 JA09 JA54 KA19

5K201 BC23 CA02 CA09 CB12 CB15 DA02 DC02 EC06 EC08 ED04

ED05 ED07